



図書館だより5月号



日高高校・附属中学校図書館



NDL デジタルコレクション
『うないのとも 3』から

5月5日はこどもの日でした。こどもの日に飾る張り子の虎は、厄除けの願いを含めて飾る縁起物です。虎は「一日にして千里を行き、千里を帰る」とのいわれがあり、強靱な生命力であらゆる厄災を振り払い、武運を招くといわれています。頭をユラユラさせる姿はユーモラスで、勇ましい顔立ちと対照的です。

高校3年生は古典で『人虎伝』が教材になったそうで、図書館にも『人虎伝』、『山月記』関連の本を展示しています。ビニールの虎が皆さんをお出迎えしてくれますよ～

図書館の使い方

開館時間 月～金 8:30～16:30

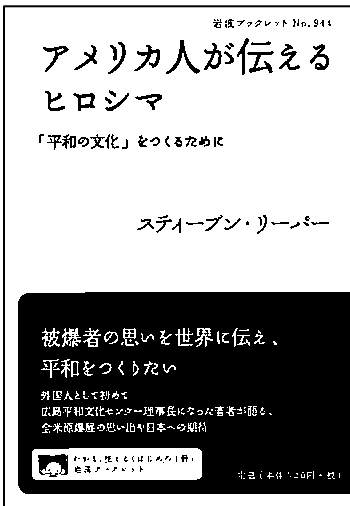
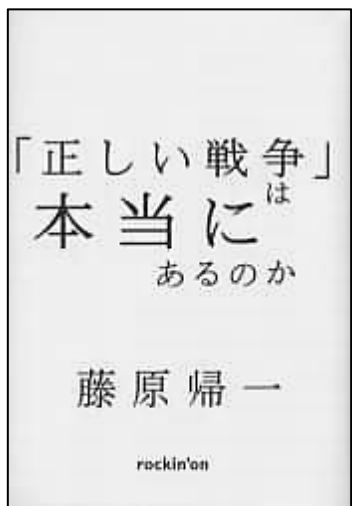
長期休みの開館日、時間は

図書館だよりで連絡します

貸出規則 2週間 5冊まで

リクエスト・予約制度あります

返し忘れの本、ありませんか



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

戦争は最大の環境破壊

昨年度も企画した「広島の高中生が原爆の話を聞いて絵を描いてみた展」、今年度も開催することになりました。100枚の絵が並びます。世界のあちこちで紛争が絶えず、民族間の、国家間の争いで被害を被るのは一般市民です。先日選出された新教皇も演説で述べていましたが、世界平和のためにできることが誰でも必ずあります。傍観者にならず、自分にできることは何か、この企画展を通じて考えてほしいです。

6. 2 (MON) ~ 6. 6 (FRI)

広島の高中生が原爆の話を聞いて絵を描いてみた展

新しい本、入り始めています

図書館に入った新しい本は各学年のteamsでお知らせしています。貸出中の本の予約や本の購入リクエストはteamsのチャットでも受け付けます。チャットで「大藤佐和」を選んで送信してください。予約本やリクエスト本が借りられるようになったお知らせは、現在は担任の先生にお知らせ票を渡してもらっていますが、今後はteamsで個人に直接お知らせする方法に移行する予定です。

図書館内で読めます

昨年度リクエストがあったマンガを、きのくに青雲高校から長期貸出してもらいました。6月半ば頃までの期間限定です。貸出はできませんので、館内で楽しんでください。

ハイキュー!!

BLUE GIANT

『台湾の若者を知りたい
岩波ジュニア新書 873』
水野俊平/著

台湾の高校生活は？受験事情は？知ってる
ようで知らないお隣の、普通の高校生のこ
とが分かります。



『台湾おしゃべりノート
地球の歩き方編集女子が見つけた
Taiwan 最強の楽しみ方教えます』
阿多静香/著

台湾に行くなら事前リサーチが大事！何する？
何食べる？何を見る？



司書の編集後記

本編でも紹介しましたが、高校3年生は国語科で『人虎伝』を勉強したそうです。『山月記』は『人虎伝』を元に、中島敦が書いた小説です。昔から国語教材として有名な作品のひとつで、高校の国語と言えば『羅生門』(芥川龍之介)『こころ』(夏目漱石)と、『山月記』だったわけですが、日本の高校で国語を勉強した大人たちはほぼ知っている作品なのです。私もかつて高校生だったときに『山月記』と出会い、あの有名なフレーズに衝撃を受けた一人です。そうです、「臆病な自尊心」と「尊大な羞恥心」です！世の中を知ったつもりで生きていた、私の傲慢な心を見透かすかのようなこの言葉に、私はすっかり参ってしまいました。本を読むということは、特に小説を読むということは、自分の中にある、まだ言語化されていないモヤモヤとした感情に言葉を与える、ということなんだと強く実感したのでした。教科書を読んで心を動かされたのは初めてのことでした。皆さんにも強烈な読書体験が訪れて、深い読書沼にハマりますように。そして願わくば中学生や高校生の間にそれが起こりますように。